

現在、分子病態部では、バイオバンクご協力者からいただきました

試料・診療情報等を使って、下記の研究課題を実施しています。

この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下記の研究内容の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。この研究ではご提供していただいた試料等を用いて解析し、データとしてまとめるものであり、ご本人またはご家族の健康に関する新たな結果が得られるものではありません。なお、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身がバイオバンクに提供された試料・診療情報等を「この研究課題に対しては利用して欲しくない」と思われた場合には、バイオバンク事務局（末尾）にてそのお申し出を受け付けておりますので、ご参加時にお渡ししました協力意思（同意）の撤回書をバイオバンク事務局までご提出いただくか、もしくはバイオバンク事務局までその旨ご連絡下さい。

【研究課題名】

ロングリードシーケンシングによるVWF遺伝子解析法の確立

【研究対象者】

2012年6月4日から2023年3月31日までの間に、フォンウィルブランド（von Willebrand）病の診断や治療を受けられた方

【利用している試料・診療情報等】

（試料）DNA 10 µg

【試料・診療情報の管理責任者】

国立循環器病研究センター 理事長 大津 欣也

【利用の目的】

フォンウィルブランド（von Willebrand）因子の遺伝子解析法を確立することを目的としています。

【遺伝子解析研究】（ 有 無 ）

【共同利用研究機関・共同利用責任者】

ありません。

【利用期間】

研究許可日より2024年9月30日までの間（予定）

【研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者】

研究責任者：分子病態部 上級研究員 樋口(江浦)由佳

研究内容の問い合わせ担当者：分子病態部 樋口(江浦)由佳

電話 06-6170-1070（代表）（内線 40347）（応対可能時間：平日 9時～16時）

【バイオバンクでの試料・診療情報等の取扱い】

バイオバンクでは、お預かりした試料や診療情報等には特定の個人を直ちに識別できないよう加工を行い、ご協力者の方の氏名や住所などが特定できない形にしたうえで、センター倫理委員会の承認を受けた各研究課題に対して払い出しを行っております。

バイオバンクでの取扱いの詳細をお知りになりたい方は、下記バイオバンク事務局までお問い合わせください。

【バイオバンク事務局】（応対可能時間：平日 9時～16時）
電話：06-6170-1070（内線 31050）、ファックス：06-6170-2179
Eメール：biobank-jimu@ml.ncvc.go.jp